

室蘭市では、1年間にどれくらい火事が起きているのだろう。



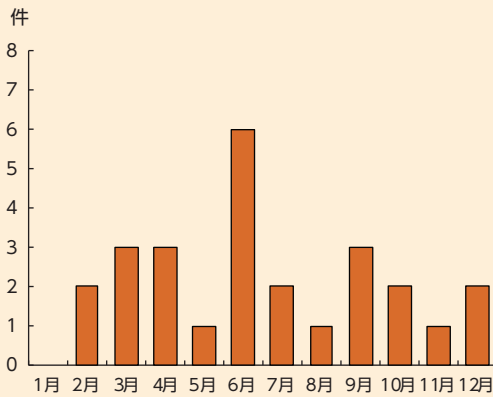
3 地いきの安全を守る

1 火事からまちを守る

火事が起きたらどうなる

学校のひなんくんれんの後で、先生があるグラフと表を見せてくれました。

室蘭市で平成30年におきた火災26けんのまとめ



けんすう
月ごとの火災発生件数

順位	原因	件数
1位	・こんろ	3
2位	・取灰	2
3位	・放火・放火のうたがい	1
	・たばこ	1
	・溶接機・切断機	1
	・電気機器	1
	・不明, その他	17
合計		26

げんいんべつ けんすう
原因別発生件数

先生は、「室蘭市でおきる火事のけん数は、全国や道内でも少ない方だけれど、それでも、ちょっとした不注意から多くのざいさんが、はいになってしまったんですよ。」と教えてくれました。

室蘭市の火さいの状況を調べていくうちに、もっとくわしく知るために、消防しよをたずねて聞いてみることにしました。



学習問題をつくって、見通しを立てよう



こんなことを調べてみたいな！



みさきさんのグループで、話し合ったこと

「消防しょはどこにあるのかな？」

「何分くらいで、火事の現場^{げんば}へ行けるのかな？」

「消防車は何台あるのかな？」

「夜でも、すぐかけつけてくれるのかな？」

「通ほうのしくみはどうなっているのかな？」

「火事のないときは、消防しょの人たちは、どうしているのかな？」

「火事を消すとき、こわくないのかな？」



東町にある消防本部



消防車（タンク車）



とくしゅ車両 こうしょほうすいしゃ
(高所放水車)

消防しょの人たちは、どのような仕事をしているのだろう。



- 消防しょを見学して
- みさきさんたちは、みんなで、「東町の消防しょ」に見学に行き、係の方からお話をうかがいました。

消防しょの人のお話



119番の通ほうを受けるのは、東町にある消防しょの通信指令係です。

そこから近くの支しょ・出張所・消防だんに連絡します。

また、市の水道部、ガス、電力会社、けいさつにも連絡し、力を合わせて、す早く火事を消すしくみになっています。



コンピュータを使い、消防車や救急車を出動させます。



市内には、1つの消防しょと3つの支しょ・出張所があり、火事の通報でタンク車やとくしゅ車両などいろいろな消防車が消火活動を行います。

また、大きな火事の時には、登別市や伊達市からおうえんに来てもらうこともあるそうです。

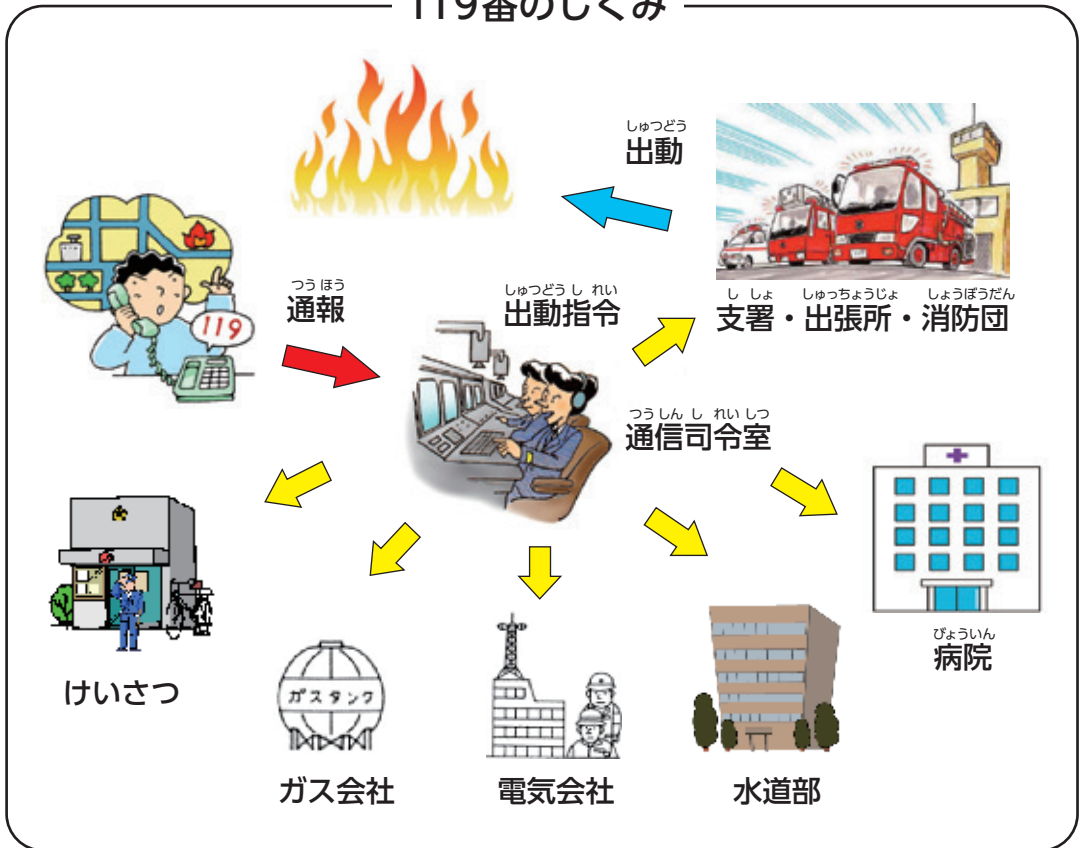
世界の119番

イギリス	999
デンマーク	000
韓国・台湾	119
スイス	118
フランス (火災)	18
アメリカは、地域によって番号が変わる!	



入江支署

119番のしくみ



わたしたちの地
いきでは、火事に
対して、どのような
そなえをしている
のだろう。



● 学校の消防せつびを調べよう→
● 地いきの人々の協力



● 室蘭には、日本製鉄、日鋼
● といった大きな工場があります。これらの
● 工場は、消防しょのように消防車やしせつ
● を持ち、火事を防いでいます。

● また、海上で火事があった時は、海上保
● 安部あんぶの消防ていが、火を消す仕事をしてい
● ます。

119番への電話のしかた

- ①落ち着いて119番にかける。
- ②火事か救急かはっきり伝える。
- ③相手の質問に正確に答える。
 - ・住所の他に近くの目印など。
 - ・今どうなっているのか、だれがど
うしたのかを伝える。



室蘭海上保安部消防てい
「りゅうせい」による消火活動

<コラム>わたしたちの生活を守るために

全国的に見て火さい件数は減少傾向にあります。死傷者は後を絶たないため、一般住宅でも火災報知器かさいほうちきぎの設置を義務化するなど、火さいからわたしたちの生活を守るために、様々な取り組みが行われています。



家庭用火災報知器



消防団の合同研修会

消防だんのおじさんのお話



室蘭市消防だんは、1つの本部と地いきごとに11の分だんがあります。

だん員のふだんの仕事はさまざまですが、地いきで火事や風水害が起きた時^おにかけつけ、消防しょの人たちに協力し^{きょうりよく}、地いきを守ります^{まも}。

このごろは、入ってくれる若い人が少ないので、だん員が不足してこまっています。

また、市内全体を見守る「女せい分だん」が、1991（平成3）年にでき、おもに、火事を出さないよう市民へよびかける活動をしています。

2018（平成30）年現在^{げんざい}、279人のだん員がかつやくしていますが、そのうち女せいのだん員は26人です。



消防だんの訓練のようす

ふだんの仕事は別に持っていて、いざという時はかけつけるのが消防だんなんだ。



女せいの分だんがあるなんて知らなかったわ。私も大人になったらはいろいろかな。



女性分だん



これまでの学習をふり返り、まとめよう



室蘭市では、交通事故はどのくらい起きているのだろう。



2 事故や事件からまちを守る 室蘭けいさつしよ管内の交通事故

てつやさんたちは、けいさつしよに行き、事故についてたずねてみました。けいさつしよの人は、いろいろな資料を使って交通事故について説明してくださいました。

けいさつしよの人のお話



室蘭けいさつしよ

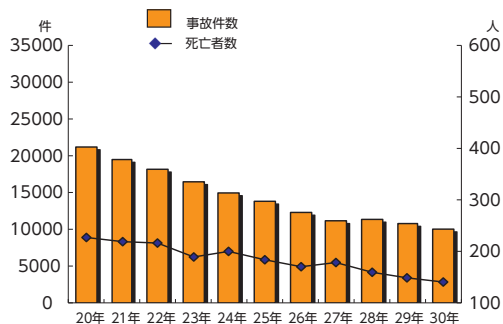
室蘭けいさつしよ管内の交通事故は、2018（平成 30）年に、155 けん発生しました。そのうち死ぼう事故で4人の人がなくなりました。事故のげんいんで一番多いのは、前をよく見えていないわき見運転で、道路への急な飛び出しによるものなどもあります。

北海道は交通事故がとても多く、2018（平成 30）年には、141 人が死ぼうしています。悲しい事故を1けんでもへらすために、毎日努力を続けているんです。みなさんも交通事故にあわないように十分注意してくださいね。

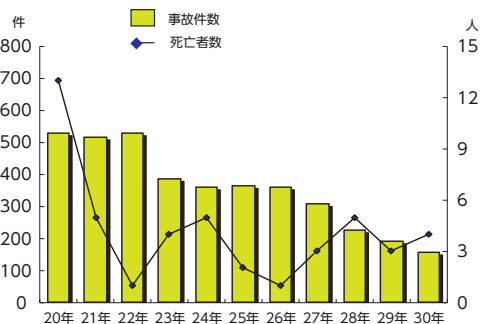


室蘭けいさつしよ管内は、室蘭市と登別市の両市のことをさします。

北海道における交通事故件数と死亡者数



室蘭しよ管内の交通事故件数と死亡者数



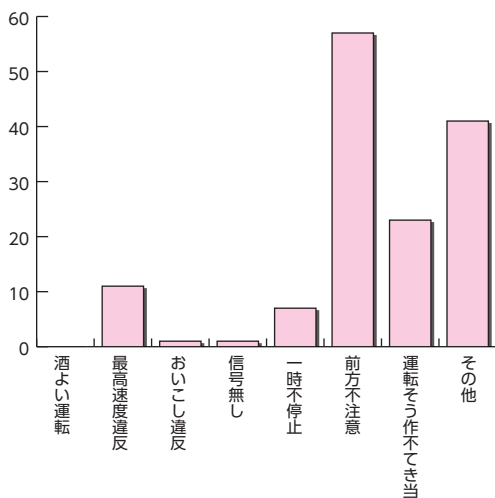
事故の件数は、10年前と比べてみてどうかっているのかな？

死亡事故は、平成22年にぐっとへっているね。

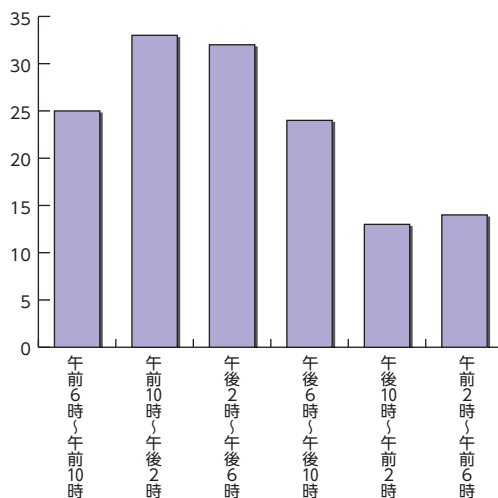


(北海道警察統計資料 平成30年中の交通事故発生状況より)

死亡事故のげんいん別の件数のわり合



交通事故でなくなった人の時間べつ的人数



事故のげんいんには、どんなことがあるのかしら？

1日の中で交通事故が一番多い時間は…



(北海道警察 北斗の安全令和元年版白書より)



- 交通事故のしより
- けいさつの仕事
- 学校のまわりを調べよう
- <事故をなくすための仕事>
- 事故をなくすための仕事は、つぎの3つ
- に大きく分けられます。



①交通安全活動

学校や幼稚園などをまわって、自転車の正しい乗り方や、ビデオを使って交通ルールを教えています。



②交通指どうや取りしまり活動

実さいに道路や交差点で歩行者や車に注意をよびかけたり、いはん者を見つけて取りしまりを行ったりしています。



③交通安全しせつのせいび

交通量や事故の原いんを調べ、信号機や横だん歩道・標しきなどの交通安全しせつをふやしています。

地いきの人の協力



地いきの人たちは、安全を守るためにどのような取り組みをしているのだろう。

交通事故やはん罪をなくすることは、わたしたち市民一人ひとりの願いです。

おまわりさんたちの活動の他にも、室蘭市役所、交通安全協会や町内会などの地いきの人たちが力を合わせて、交通事故やはん罪をなくするさまざまな取り組みを行っています。

たとえば、室蘭市役所が^{いぶり}胆振総合振興局や地いきの人たちと毎年行っている「人と旗の波運動」もその一つです。

また、登下校のときには、みなさんがはん罪や事けんにまきこまれないように、ようすを見守ってくれる地いきのパトロール隊が活動しています。



人と旗の波運動



ぼくたちのつうがくにも、大人の人が立ってくれてるよ。



市や地いきの活動には、この他にもあるのかしら？



地域の安全を守る地域パトロール隊の活動



これまでの学習をふり返り、まとめよう



海の安全を守る海上保安庁

室蘭には、日本製鉄、日本製鋼所、JXTG エネルギーといった大きな工場があります。これらの工場では、多くの材料や燃料、作った製品などが船によって運ばれています。

この船が無事に港に着いたり、荷物が運ばれるときは事故が起きないように、海上保安部では、船の交通整理をする仕事をしています。



じゅんし船れぶん



みさきとうだい
チキウ岬灯台

「海のきんきゅう通報ダイヤル」118番

けいさつの110番、消防の119番と同じように、海上保安にも118番のきんきゅう通報番号があります。

海での事故や事件の時は、118番にれんらくしましょう。

<コラム> 海上保安部の仕事

わたしたちがすんでいる日本のまわりは、すべて海にかこまれています。みなさんが食べているくだものやいろいろな物を船で運んでいます。

海上保安部は、そんな大切な海を毎日休むことなく守っています。広い海を守るため、海上保安部ではたらく「海上保安官」は海に関わる4つの仕事をしています。

海の安全を守る

海ではんざいや船の火事・事故が起こったときに出勤して、船や人を助けます。

青い海を守る

青い海を守るために、海岸に流れ着いたごみの調査、工場からのはい水の調査などを行っています。

生命を守る

海で事故がおこったときに、人や船を助ける救助活動を行います。海の事故では、ヘリコプターからおりたり、海にもぐったりすることができ「せん水士」がかつやくしています。

海の安全を守る

船の位置をたしかめるための灯台やブイを設置したり、船のしょうとつ事故をふせいだり、交通整理をしたりしています。



かさい しょうか
火災船の消火



てん
転ぶく船の救助



海の交通整理